

[ポリエ]…石灰岩地域で溶食作用によってできた広い凹地、平野のことである。
秋吉台エコ・ミュージアムは佐山ポリエと呼ばれる谷あいには立っています。

〒754-0302 山口県美祢市美東町赤
TEL・FAX: 08396-2-2622
E-mail : akiosiecomuseum@yahoo.co.jp
HP : <http://www.c-able.ne.jp/~mitou-14/>

錦繡の秋 エコ・フィールドの紅葉

夏が過ぎて秋になりましたが、涼しさを感じることもなく急に冷え込むようになりました。朝夕と昼間の温度差がかなりあったせいか、エコ・ミュージアムの周辺では、紅葉がことのほかきれいでした。例年は緑色から茶色になって散ってしまうケヤキの葉が、黄色く色づいた時期が長く、紅葉と併せて鮮やかな色どりでした。カメラを携えた多くの人たちが訪れて、思い思いの絶景を撮影していました。やがて冬を迎える前のひとコマです。



季節の草花 意外と風情のあるツワブキの花

カルストロードの沿道などでチラホラ見えるのはヤクシソウです。枯れ草の中よりも人目につく荒れた場所が好きなようです。コンギクは咲き始めはそうでもありませんが、だんだんと日が経つにつれて鮮やかに色づきます。しかし、この鮮やかさをカメラに収めようとしてもなかなか難しいものです。海岸沿いに多く自生しているツワブキは、春は山菜として新芽をおいしくいただきます。秋吉台ではあまり日の当たらない少し薄暗い場所で、晩秋にきれいな花を咲かせてくれます。



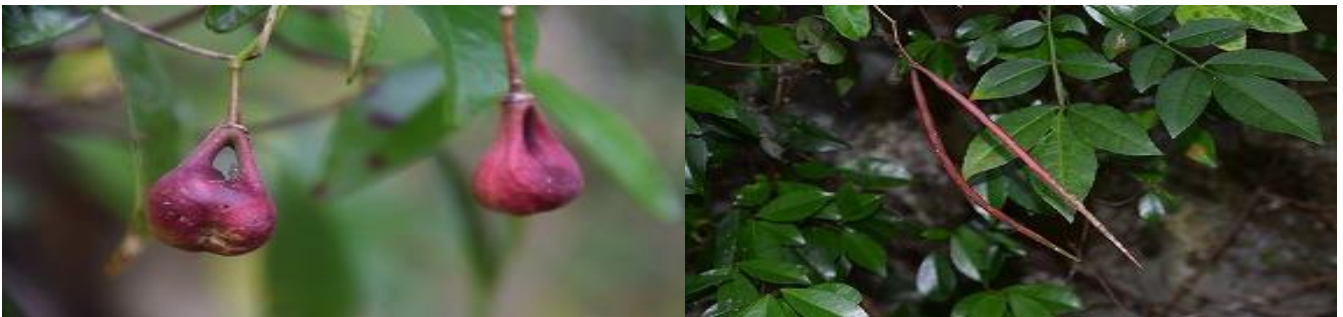
洞くつ清掃活動(11月11日)

景清洞の北口である三角田洞に入って洞くつ清掃活動を行いました。10月からまとまった雨がなかったため、いつもは水が溜まっていてそれより奥には行けない所も水が涸れていました。低い天井をくぐり抜けると、そこは天井も高い広い空間でした。もっと奥には池のような水溜りがありました。辺りをライトで見渡すと、長い間に貯まったガレキがたくさんです。それを拾い集めてゴミ袋に詰めて持ち出しました。



これは何？ テイカカズラの実の虫くい？

樹木にからまったツルにサクランボのようなものが見えました。近づいてよく見ると、テイカカズラのツルからぶら下がっています。初夏に甘い香りのある花を咲かせるテイカカズラ。その後には細長いサヤ状の実が付きます。時計の針の7時25分を指している形です。が、このツルには丸い実がほとんどで、サヤ状のものはまばらです。虫食いだらうと思いますが、サヤ1本ごとでなく、2本まとめてしかも長く伸びる前にこのような状態になっているようです。



花も実もある秋吉台 遊歩道で出会ったマムシグサの赤い実にドッキリ

イチョウの落ち葉の中で柄に実が二つ付いているのを見つけました。ちょっと可愛いです。イチョウの実の果肉を取り除き水洗して干したものがギンナンです。秋の味覚ですが、食べすぎには注意です。マムシグサは成長期の栄養状態のよいものが雌花になります。初めて見たとき「気持ち悪い」と思いましたが、今でもそうです。ワルナスビとは気の毒な名前です。きれいな黄色い実がなっても、葉や茎にはトゲが残っています。「触るとケガするぞ」って、やっぱりそうなんです。



12月の行事

12月9日(日)「クリスマスリース作り」

天然素材などいろいろな材料を使って、きれいなクリスマスリースを作りましょう。